

増税と負担増に反対し.....日本共産党

住みよいまちをめざします 4議席

アンケートの願い真正面に受けとめ
実現に全力をあげます

「もっと暮らしやすいまちにして」「長年住んでいる地域も大切に
してほしい」...住民アンケートに800通を超える回答が寄せられ、
4月5日、さっそく市交渉。実現に全力をあげています。

ぐりーんバスの増便、 路線拡充

「市役所や保健センターなど公共施設に行くのに不便」と多くの方が感じています。ぐりーんバスの抜本的拡充をすすめます。

駅の改善、下水道整備、 右折レーン設置

「駅にエレベーター、エスカレーターを」「40年も税金を払ってきた。下水道をはやくして」「交通渋滞がヒドイ、交差点に右折レーンを」の願いにこたえます。

生活道路・歩道の整備、 街灯増設

「デコボコ道路やガタガタ歩道を直して」「子どもの通学路に街灯を増やして安全に」生活道路や街灯の予算をもっと増額させます。

子育てしやすいまちに

- ★ 小学校卒業まで医療費無料化ひろげます
- ★ 小山小学校移転・民営化ストップ

老後も安心のまちに

- ★ 国保税一世帯一万円引き下げます
- ★ 介護保険の負担を減らし、グループホームや特別養護ホームの増設を

ムダづかいなくせば くらしと地域がもっとよくなります

日本共産党

「学校を壊さないで」「お墓の上はイヤ」の声にこたえれば、子どもが喜び、43億円の学校移転事業は必要ありません。さらに昨年の増税分11億円を市民のために使えば、くらしと地域がもっとよくなります。日本共産党は、みなさんと力を合わせ、市民の声が届く議会に改革します。



憲法9条は世界の宝守りぬきます

流山民報

2007年4月
日本共産党流山市委員会
TEL7157-6140

日本共産党の見解を
お知らせします

くらしと地域のあったか市政に変える日本共産党

増税、国保、
介護もあがって大変
もっと住みよい
まちにして

この願いに全力でこたえられるのは どの党、どの人か

この6月、また住民税大增税の痛みがおそってきます。市民の暮らしを守り、声が届く議会にするにはどの党を選ぶのでしょうか。

4月22日
市議会の
選択

「大增税は許さない」「ムダづかいなくして
あなたの思いを日本共産党の4人に

日本共産党

ついに6才まで医療費助成実現

税金・国保・介護——負担軽減に全力

新婦人の会と日本共産党の長年の取り組みが、ついに6歳まで医療費助成を拡大。4年間の発言回数もダントツです。

住民税大增税、国保、介護の負担増…日本共産党は税、国保、介護、医療の負担軽減に全力を尽くし、お年寄りから喜ばれています。

駅の改善—東武・JR交渉
街灯、カーブミラー、道路

住みよい地域に

江戸川台駅と南柏駅西口にエレベーター設置、南流山駅ホームの屋根延長、初石駅のトイレの水洗化など、交渉を重ね実現しました。

日本共産党のアンケートによせられた声を市長に届け、議会で発言し、もっと住みよい地域へとがんばっています。

子ども犠牲の開発

ムダづかいきびしく指摘

マンション業者のために小山小学校をお墓の上に移転。子どもが嫌がっている43億円の事業はやめよと住民運動と力を合わせています。

「流山民報」40年

アンケート
市民の声

しっかりと届け
きつちり報告

1議席のときから「流山民報」を発行し続けてきました。日本共産党のモットーは「住民が主人公」です。みんなの声をよく聞き、議会ですっきり発言、きちんと報告を貫いています。

社民党も

自民・保守、公明、民主は……福祉切り捨てと負担増を押しつけ

市民には住民税大增税と国保・介護の連続値上げ…、大企業には「企業立地条例」で固定資産税を5年間タダに。「逆立ち」政治をすすめています。

一方で 子どもを墓地に追いやる
43億円の事業推進

小山小学校をお墓の上に移す43億円の事業推進。これと一体に無謀な開発を「オール与党」ですすすめています。



事実をあべこべにえがき
他党を攻撃する公明党
「子どもの医療費無料化は共産党の実績じゃない」「実績は反対だけ」—公明党・創価学会が悪口をいっています。正々堂々と論戦もせず中傷する—民主主義がわからない人たちです。